

ご挨拶

国際交流推進室ニュース第28号をお届けします。今年度は海外からの訪問者の増加に対応しつつ今後の海外連携を強化するため、委員を増やしました。各委員ごとに担当地域を選定することで、きめ細やかな対応をするようにします。

また、コロナ禍後、初となる本キャンパスでの国際会議「International Conference on Intelligent Textiles and Mass Customization (ITMC2024)」が11月に開催されます。加えて、例年実施している日中韓シンポジウムが8月に中国で開催されます。

国際情勢は依然として厳しい面もございますが、留学生へのサポート体制の充実や、学生の海外派遣の推進など、国際交流のさらなる活性化に向けて励んでまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

2024年7月

信州大学繊維学部 国際交流推進室長

小林 俊一

留学生ガイダンス・交流会

6月20日に上田警察署、上田市多文化共生推進協会、上田市立美術館、一般財団法人千曲会の皆様にご協力いただき、留学生ガイダンスを開催しました。ガイダンスでは、留学生が日本で生活するうえで守るべきルールの説明等があり、皆真剣に耳を傾けていました。



ガイダンスの後には、引き続き留学生歓迎交流会が開催されました。教職員・日本人学生を含む70名程が参加し、軽食を囲みながら歓談し、交流を深めました。留学生が一人ずつ行った自己紹介では、日本語をきちんと使っていました。交流会でできた繋がりを大切にし、より良い学生生活となることを願います。



学内行事

〔韓国 成均館大学より Yoo, Ji-Beom 学長

ご一行の来訪〕

4月12日、韓国 成均館大学 Yoo, Ji-Beom 学長一行5名の訪問を受けました。今回一行は、村上学部長への表敬訪問、今後の交流についての意見交換、キャンパス見学などを行いました。翌日には、松本キャンパスにて中村信州大学学長への表敬訪問を行い、今後の大学間協定締結を視野に入れた両校の交流についての意見交換を行いました。今後は研究者のみならず学生の活発な交流も期待されます。



海外研修を終えて

2023年度春季 English Training Program in ダナン/海外インターンシップに参加した総合理工学研究科繊維学専攻1年の武藤立峰です。私のインターンシップ先は、ベトナムの私立大学である FPT 大学でした。そこでは、日々の授業やイベントを通して、多くの先生や生徒と関わりことができ、いろいろな考え方や意見を吸収することができました。



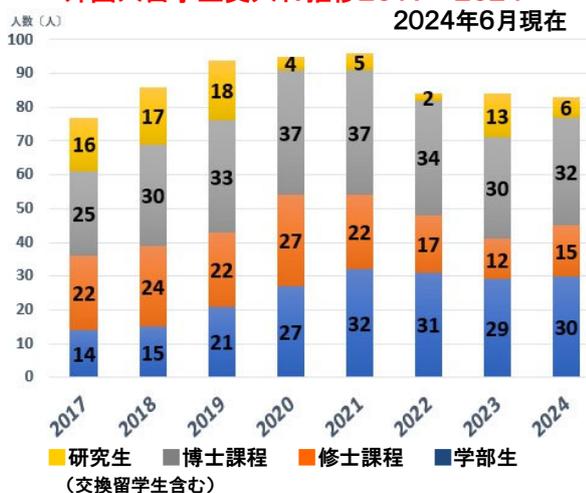
この研修に参加して、食や生活文化の違いはもちろん、働く上での時間の考え方、上司や先生との関係性などが日本とは少し異なるように感じました。今後、社会人になっても出張や駐在を通して、海外との接点を持ち続けたいと考えているので、とても貴重な経験となりました。また、いろいろな人との対話から自分の英語スピーキング能力がまだまだ足りないと感じたので、これから力を入れていきたいと思っています。



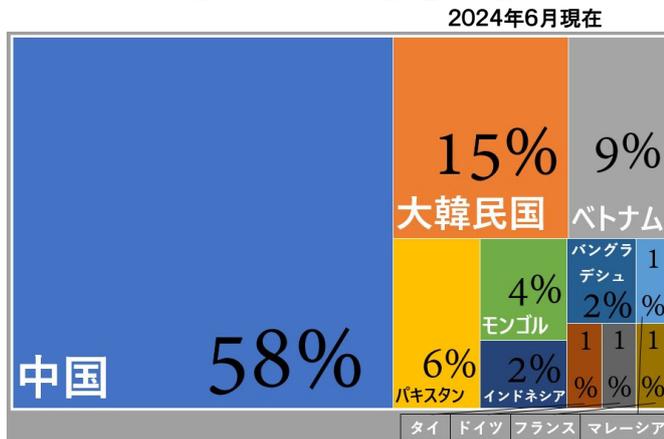
繊維学部 外国人留学生の動向

2024年4月に、6名の博士課程学生、6名の修士課程学生、5名の学部学生、6名の研究生が入学しました。6月現在の繊維学部(修士課程、博士課程含む)の留学生総数は83名になりました。

外国人留学生受入れ推移2017~2024



外国人留学生出身国(地域) 割合



国際交流推進室 室員紹介 (教員)

室長:小林 俊一(バイオエンジニアリングコース)
 副室長:金 翼水(機能機械学コース)
 室員:朱 春紅(先進繊維工学コース)・金 晃屋(感性工学コース)・金井 博幸(先進繊維工学コース)・ハニウッド マイケル(感性工学コース)・施 建(機能機械学コース)・平田 雄一(化学・材料学科)・高島 誠司(応用生物科学科)

本ニュースへのご意見、ご要望などありましたら、国際交流推進室メールアドレス

(fkokusai@shinshu-u.ac.jp)へお寄せください。

◆国際交流推進室ホームページ◆

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/exchange/>